

第 1 回戸田市市制施行 50 周年記念事業部会 会議結果（共通事項）

日 時	平成 27 年 6 月 24 日 19:00～20:15	
会 場	大会議室 B C	
参加者	<p>【式典部会】 市民委員 堀 一久美 戸田市議会 秋元 良夫 戸田市校長会 鈴木 佐知子 戸田市文化協会 篠崎 健次 職員 危機管理防災課 石原 亮 障害福祉課 高木 健悟 消防総務課 安藤 亮 上下水道経営課 岡安 大樹 下水道施設課 梶原 亮平 水道施設課 白畑 亮</p> <p>【広報・PR部会】 市民委員 管 信利 戸田市観光協会 宮崎 快 とだわらび青年会議所 三坂 功 江口 桂 (※祭部会と兼務) 職員 協働推進課 矢作 圭翼 会計課 宮嶋 朗子 政策秘書室 富田 涼二 情報統計課 重信 雄太</p>	<p>【祭部会】 市民委員 吉田 直美 今村 仁美 西塔 幸由 曾我部 政雄 高木 由記子 林 冬彦 戸田市レクリエーション協会 山崎 雅俊 とだわらび青年会議所 江口 桂 (※広報・PR部会と兼務)</p> <p>職員 福祉部 山中 紀夫 こども家庭課 鈴木 久 上戸田福祉センター 山口 敦司 危機管理防災課 平野 圭郎 こども家庭課 福井 智之 こども家庭課 宇津木 涉 経営企画課 鈴木 伸明 こども家庭課 今井 功一 まちづくり推進室 菊田 大介 こども家庭課 阿部 康平</p>
欠席者	<p>【式典部会】 市民委員 斎藤 直子</p> <p>【祭部会】 戸田市商工会 阿部 圭一郎 戸田市町会連合会 熊木 勝 戸田市体育協会 稲垣 茂 職員 経営企画課 吉田 友和</p> <p>【広報・PR部会】 職員 児童青少年課 伊藤 麻美</p>	
事務局	政策秘書室 梶山室長・内山主幹・川原主任・川田主事	
内 容	<p>◎市制施行 50 周年記念事業実行委員会委員長挨拶 ◎副市長挨拶 ◎議題 3 部会合同 ・市制施行 50 周年記念事業について ・部会の進行について</p> <p>事務局より「第 1 回戸田市市制施行 50 周年記念事業部会議資料」4 ページ、資料 2「戸田市市制施行 50 周年記念事業概要」を説明。 まず、50 周年記念事業の目的。市制施行 50 周年は、戸田市が未来に向けてさらに歩</p>	

みを進める大きな節目である。記念事業についても単なる形式的な行事ではなく、市民とともに祝う重要なイベントと捉え、「行政と市民、企業等が一体となり、戸田の歴史と歩みを振り返り、未来へ羽ばたく起点とする」ために実施するものである。

次に、基本方針とテーマ。これは、昨年度、市制施行 50 周年記念事業検討委員会を設置し、検討委員会の中で決定したものである。

まず基本方針。

「戸田市は、平成 28 年（2016 年）10 月 1 日に市制施行 50 周年を迎えます。

昭和 41 年（1966 年）の市制施行から半世紀という大きな節目の年にあたり、先人たちが築き上げてきた歴史と伝統を振り返り感謝するとともに、輝かしい未来に向けた歩みを進めるため、子どもたちを含めた若い世代の皆さんが、夢や希望を抱くことのできる絶好の機会とします。

また、市制施行 50 年を新たな起点として、市民の皆さんが改めて住み良さを実感し、「ふるさと戸田」への誇りや愛着心をより深めてもらうことで、皆さんが互いに協力しながら戸田のまちをつくっていく気運をより高めていくこと。さらに、戸田市の魅力を内外に積極的に発信し、知名度の向上を目指します。

これらの実現に向け、すべての市民の皆さんが主役として輝き、そして躍動できる場としてふさわしい記念事業を展開していきます。」

次に、3 の「テーマ」については、基本方針のエッセンスを抽出し、わかりやすくしたもので、（1）深める（2）高める（3）広める（4）温める の 4 つの柱からなる。次に、4 記念事業の実施時期だが、平成 28 年 4 月 1 日から、平成 29 年 3 月 31 日である。

次に、5 ページ、5 記念事業の構成だが、大きく分けて祝賀式典事業と記念事業に分かれる。祝賀式典事業については、平成 28 年 10 月 1 日に予定している、市制施行 50 周年記念式典である。

記念事業はさらに 3 つに分類でき、記念事業・連携事業・広報 PR 事業である。記念事業は行政が主体となる事業。連携事業は、市民や企業等が実施する事業。最後に広報 PR 事業は広報紙、広報番組、SNS 等を使った積極的な情報発信である。以上を全てまとめたものが記念事業となる。

次に 6 準備体制。市制施行 50 周年記念事業については、検討段階、準備・実施段階を経て実施する。

平成 26 年度は、検討委員会を設置し、基本方針やテーマなど、事業実施の方針を決めた検討段階であった。

今年度からは、準備・実施段階となり、実行委員会、部会を設置し、祝賀式典や事業の実施に向け、準備を進める段階となる。なお、実行委員会につきましては、今年の 4 月 30 日に記念事業完了の日までを任期として設置されている。

続いて、部会について。

6 ページの「部会について」により説明。

まず、1 部会の位置づけであるが、実行委員会を最高意思決定機関とし、部会は記念式典やその他記念事業の詳細について検討する場とする。

よって、3 部会ともに、部会の進捗を実行委員会に報告し、実行委員会が決定・承認をしていく、ということになる。

次に 2 組織であるが、7 ページの資料 4「戸田市市制施行 50 周年記念事業部会要領」に規定されるとおり組織されるものである。

次に 3 部会の構成であるが、部会は 1 号会員から 4 号会員で構成される。

1号会員 市民、2号会員 戸田市市制施行50周年記念事業実行委員会委員の選出団体より推薦を受けた者、3号会員 職員、4号会員 その他委員長が認めた者。現在はこのうちの、1号会員から3号会員で構成されており、3部会合計で、1号の公募市民 8名、2号の団体推薦 10名、3号の公募職員 22名となっている。1ページから3ページの資料1、各部会員名簿のとおりである。

また、部会の人数については増減できるものとし、必要に応じて4号会員等を追加することもできるものとする。

次に4 各部会についてであるが、実行委員会では検討しきれない詳細の部分について検討するのが部会である。

部会毎の所掌事務については、式典部会は平成28年10月1日挙行の記念式典について検討する部会。

祭部会は市制施行50周年を記念したお祭イベントについて検討する部会。

広報・PR部会は、市制施行50周年の気運を高めるために、効果的な広報・PRを実施する部会である。

続いて、資料5「部会の進め方」により説明。

基本的には、これから3部会にわかれて、それぞれ活動していただくことになる。その際をお願いしたい点が6つほどあるので、ご協力をお願いしたい。

1点目、部会の開催時間と会場について。部会内で調整し、都合の良い日程で部会毎に開催していただきたい。

会場の予約は事務局で行う。

2点目、部会の開催頻度について。予算や他検討事項の締切をあらかじめ部会長に連絡します。締め切りまでに案が出せるよう、開催頻度については調整していただきたい。

3点目、部会の遅刻・欠席について。部会にやむを得ず遅刻・欠席される場合は必ず事務局までご連絡願いたい。欠席された場合は、資料や議事録等を提供する。

4点目、部会での検討結果により、必要に応じて部会員を補充することも可能である。ご相談いただきたい。

5点目、議事録について。議事録は原則公開となる。出席者については公開となるが、誰がどの発言をしたかという発言者については、非公開となるので、よろしく願いたい。

最後に、実行委員会への報告について。部会での進捗状況については、随時実行委員会に報告をする。実行委員会の開催がない期間に、何か実行委員会での決定が必要となる事項があったら、委員長と協議するので、ご相談いただきたい。

※この後、各部会にわかれて議事進行
各部会の会議録参照

第1回戸田市市制施行50周年記念事業部会 会議結果（式典部会）

日 時	平成27年6月24日 19:00～20:15
会 場	大会議室BC
参加者	<p>市民委員 堀 一久美</p> <p>戸田市議会 秋元 良夫</p> <p>戸田市校長会 鈴木 佐知子</p> <p>戸田市文化協会 篠崎 健次</p> <p>職員 危機管理防災課 石原 亮</p> <p>障害福祉課 高木 健悟</p> <p>消防総務課 安藤 亮</p> <p>上下水道経営課 岡安 大樹</p> <p>下水道施設課 梶原 亮平</p> <p>水道施設課 白畑 亮</p>
欠席者	市民委員 斎藤 直子
事務局	政策秘書室 内山
内 容	<p>1. 役員の選出について</p> <p>以下のとおり選出致しました。</p> <p>◎部会長 ー 市民委員 斎藤 直子</p> <p>○副部会長 ー 職員 危機管理防災課 石原 亮</p> <p>2. 今後のスケジュールについて</p> <p>・式典部会は予定として、7～8月の2ヶ月で3回程度開催することとし、日程については、斎藤部会長に確認後、調整することで決定した。 (第2回部会は7月12日の週で開催したい旨は事務局より伝えた。)</p> <p>3. その他意見交換等</p> <p>・資料7に本市の過去の周年記念事業の式典次第等と他市の実績も掲載した。部会員それぞれが一読し、次回の部会にて、どういったことがやりたいか等を持ち合い検討することになった。</p>

第 1 回戸田市市制施行 50 周年記念事業部会 会議結果（祭部会）

日 時	平成 27 年 6 月 24 日 19:00～20:15	
会 場	大会議室 B C	
参加者	市民委員 吉田 直美 今村 仁美 西塔 幸由 曾我部 政雄 高木 由記子 林 冬彦 戸田市レクリエーション協会 山崎 雅俊 とだわらび青年会議所 江口 桂（※広報・PR 部会と兼務） 職員 福祉部 山中 紀夫 こども家庭課 鈴木 久 上戸田福祉センター 山口 敦司 危機管理防災課 平野 圭郎 こども家庭課 福井 智之 こども家庭課 宇津木 涉 経営企画課 鈴木 伸明 こども家庭課 今井 功一 まちづくり推進室 菊田 大介 こども家庭課 阿部 康平	
欠席者	戸田市商工会 阿部 圭一郎 戸田市町会連合会 熊木 勝 戸田市体育協会 稲垣 茂 職員 経営企画課 吉田 友和	
事務局	政策秘書室	川原
内 容	1. 役員を選出について 以下のとおり選出致しました。 ◎部会長 — 市民委員 吉田 直美 ○副部会長 — 職員 経営企画課 鈴木 伸明 2. 今後のスケジュールについて 以下のとおり、第 2 回の部会開催を予定。 ① 7 月 8 日（水） 19:00～ 大会議室 C 以後、見通しがでるまでは毎週水曜日 19 時からを予定。 3. その他意見交換等 【祭の内容について】 ・他の冠事業との関連は？ →基本的には別事業である。しかし、部会で検討していく中で、事業を効果的に実施するために他の冠事業と連携させよう、ということになればそれも有り得ることである。 ・お祭りをやるだけではふるさと祭り等の他の祭と同じになってしまうのではないか。 ・50 周年を記念して行うのだから、お祭りの中で、50 周年を感じさせなければならぬと思う。どのように意味を持たせていくか。 →「深める」「高める」「広める」「温める」の要素をどのように組み込んでいくか	

も含め、意見をお出しいただきたい。

・イベントを企画する際、気を付けなければならないことは、最初にイベントの趣旨をしっかりとさせておくことである。それがないと、楽しいだけのイベントになってしまう。何を感じていただきたいか、何を残したいかが重要。
→良く考えて、検討していきたい。

・一回のみの開催を想定しているのか？
→一日に限定はしていない。一日のみの実施であるのか、何回か年間通して実施していくのかはこれからの検討次第である。ただし実施期間は平成28年度の一年間である。

◆次回までに、どのようなことをしたいか、個人個人で案を考えてきていただくこととし、可能であれば、資料配布の関係もあるので事前に提出していただきたい。

【その他】

・連絡網等、情報共有手段を作成してほしい。
→検討する。

第1回戸田市市制施行50周年記念事業部会 会議結果（広報・PR部会）

日 時	平成27年6月24日 19:00～20:15
会 場	大会議室BC
参加者	市民委員 管 信利 宮崎 快 戸田市観光協会 三坂 功 とだわらび青年会議所 江口 桂（※祭部会と兼務） 職員 協働推進課 矢作 圭翼 会計課 宮嶋 朗子 政策秘書室 富田 涼二 情報統計課 重信 雄太
欠席者	職員 児童青少年課 伊藤 麻美
事務局	政策秘書室 川田 哲朗
内 容	<p>1. 役員の選出について</p> <p>以下のとおり選出致しました。</p> <p>◎部会長 ー 市民委員 管 信利</p> <p>○副部会長 ー 職員 協働推進課 矢作 圭翼</p> <p>2. 今後のスケジュールについて</p> <p>以下のとおり、第2回以降の部会開催を予定。</p> <p>① 7月16日（木） 19:00～ 市役所1階 東側休憩室</p> <p>② 8月 6日（木） 19:00～ 市役所1階 東側休憩室</p> <p>③ 8月20日（木） 19:00～ 市役所1階 東側休憩室</p> <p>3. その他意見交換等</p> <p>【キャッチコピー・ロゴマーク公募・投票について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投票開始後、中間発表を実施してはどうか ・投票数の目標値を設定してはどうか ・小中学校にも投票所を設けるべき（子どもからの応募が多いため） ・ポスターやチラシ等に投票ページのQRコードを掲載し、飲食店への掲載をお願いしてはどうか ・紙投票、インターネット投票共に、二重投票を防ぐ手立てはあるか ⇒100%防ぐことは不可能 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会員間の連絡手段として、メーリングリストを作成してはどうか ・50周年記念事業を、個人的なつながりでSNS等を通して広めてもよいか